

高速増殖原型炉もんじゅ 性能試験(炉心確認試験)											14:00現在
実施状況											
概要 未臨界度測定法適用性評価等を安全に実施している。											
プラント状態	異常なし。 1次主冷却系流量 約49%(主モータ運転) 1次主冷却系温度 約200℃ 2次主冷却系流量 約 7%(ポニーモータ運転) 2次主冷却系温度 約200℃										備考
性能試験実施状況	【昨日(7/11)の実績】 ナトリウム純度確認開始、ナトリウム放射化量評価を継続実施中。 9:20 未臨界度測定法適用性評価開始 22:52終了 9:26 制御棒引抜開始 22:33 制御棒2本全挿入(未臨界) 【本日の実施状況】 ナトリウム純度確認、ナトリウム放射化量評価を継続実施中。 9:05 圧力損失変化評価 10:03終了 9:15 未臨界度測定法適用性評価開始(7/13 1時頃終了予定) 9:20 制御棒引抜開始 9:30 アルゴンガス純度確認(19時頃終了予定) 【明日(7/13)の予定】 未臨界度測定法適用性評価を実施する。 ナトリウム純度確認を継続実施する。 ナトリウム放射化量評価を継続実施する。 アルゴンガス純度確認を実施する。										備考
その他	・炉外燃料貯蔵設備冷却系のナトリウム漏えい検出設備サンプリングポンプの切替えについて(別添参照) ・固体廃棄物貯蔵庫パッケージエアコンの故障について(別添参照) ・「照明雑動力主分電盤故障」警報の発報について(別添参照)										備考
炉心確認試験工程											
		8日(木)	9日(金)	10日(土)	11日(日)	12日(月)	13日(火)	14日(水)	15日(木)	16日(金)	17日(土)
性能試験工程	プラント操作を伴う試験	⑩未臨界度測定法適用性評価									
		⑫ナトリウム純度確認									
		⑬ナトリウム放射化量評価									
	プラント操作を伴わない試験	⑭アルゴンガス純度確認									
		⑰圧力損失変化評価									
		⑱燃焼係数評価									
											△ 原子炉停止

平成 22 年 7 月 12 日

このお知らせは、国への報告対象トラブルではありませんが、炉心確認試験中に発生したものであり、参考までにお知らせするものです。

高速増殖原型炉もんじゅ
炉外燃料貯蔵設備冷却系のナトリウム漏えい検出設備
サンプリングポンプの切替えについて

1. 発 生 日 ： 平成 22 年 7 月 9 日（金）（保修票発行）
2. 発生場所 ： 高速増殖炉研究開発センター
高速増殖原型炉もんじゅ 原子炉補助建物（管理区域）

3. 状 況：

高速増殖原型炉もんじゅは、炉心確認試験中ですが、7 月 9 日 15 時頃、炉外燃料貯蔵設備冷却系^{*1}の差圧式ナトリウム漏えい検出設備（DPD）^{*2}のサンプリングポンプ^{*3}の振動測定作業において、B ループの炉外燃料貯蔵槽の出入口配管部の漏えい監視を行っている DPD のサンプリングポンプについて運転音がやや大きいことを確認したため、念のため B 号機から A 号機（待機号機）に切り替えました。

原因は、調査中です。

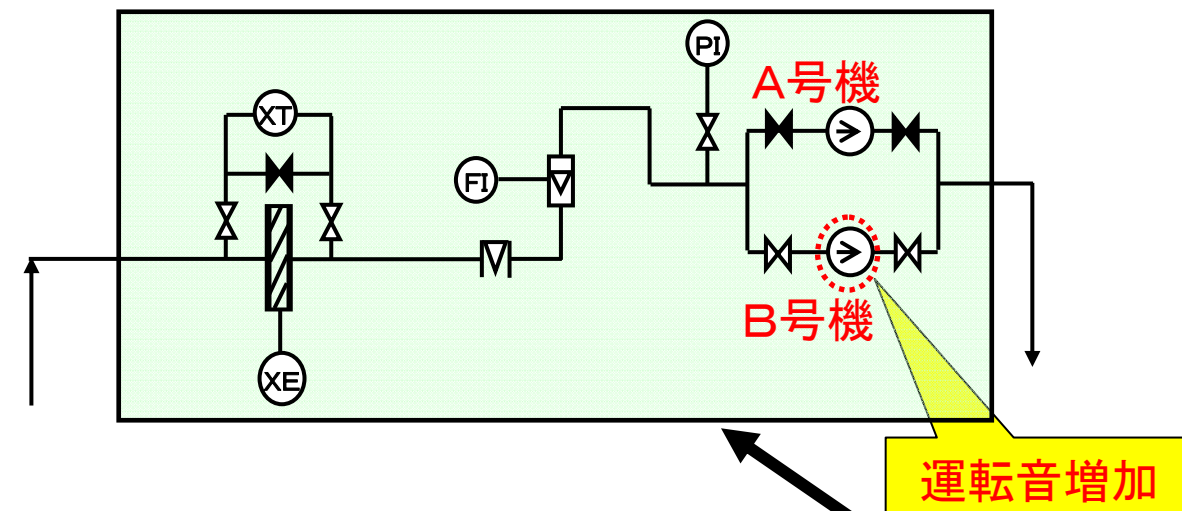
なお、本事象による環境及び炉心確認試験への影響はありません。

- * 1：炉外燃料貯蔵設備は、原子炉本体及び原子炉冷却系からは独立しており、燃料などを炉外燃料貯蔵槽に貯蔵し冷却する系統設備です。
- * 2：炉外燃料貯蔵設備の配管と保温材の間や室内の窒素または空気をサンプリングしてフィルタに通気し、ナトリウム漏えいが発生した場合、その微粒子などによるフィルタのつまりで差圧が上昇するが、これによってナトリウムの漏えいを検出する設備です。
- * 3：サンプリングポンプは、ひとつの DPD に対して 2 台設置されており、1 台を運転状態としてナトリウムの漏えい監視を行い、他方を予備機として待機状態にしています。

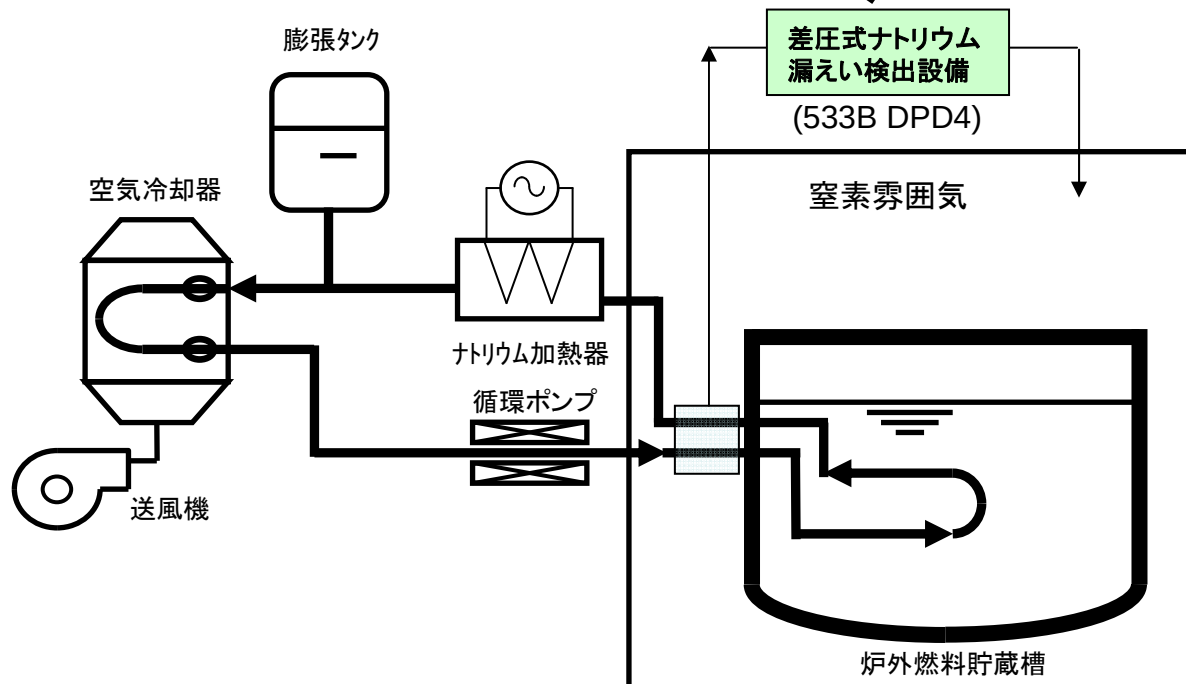
添付図：炉外燃料貯蔵設備冷却系差圧式ナトリウム漏えい検出設備概要図

以 上

炉外燃料貯蔵設備冷却系差圧式ナトリウム漏えい検出設備概要図



当該サンプリングポンプ



冷却系はA,B,Cの3ループで構成しているが、
現在Bループのみにナトリウムが入っている。

炉外燃料貯蔵設備冷却系

平成 22 年 7 月 12 日

このお知らせは、国への報告対象トラブルではありませんが、炉心確認試験中に発生したものであり、参考までにお知らせするものです。

高速増殖原型炉もんじゅ
固体廃棄物貯蔵庫パッケージエアコンの故障について

1. 発 生 日 ： 平成 22 年 7 月 11 日（日）（保修票発行）
2. 発生場所 ： 高速増殖炉研究開発センター
高速増殖原型炉もんじゅ 固体廃棄物貯蔵庫（管理区域）
3. 状 況：

高速増殖原型炉もんじゅは、炉心確認試験中ですが、7 月 11 日 10 時頃、固体廃棄物貯蔵庫のパッケージエアコン*の故障の警報が発報し、現場を確認したところ、パッケージエアコンが停止していました。このため、待機しているパッケージエアコンを起動し、除湿運転を継続しています。

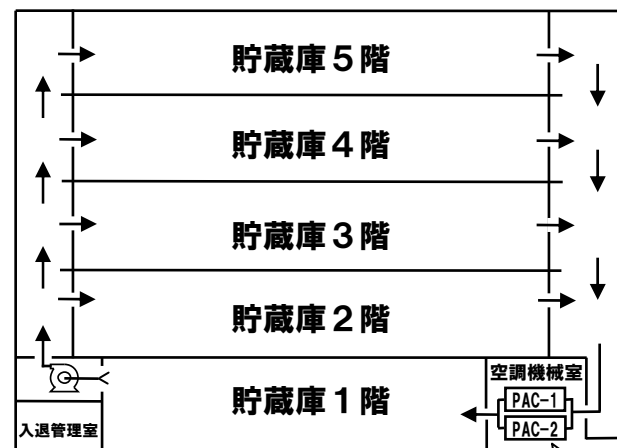
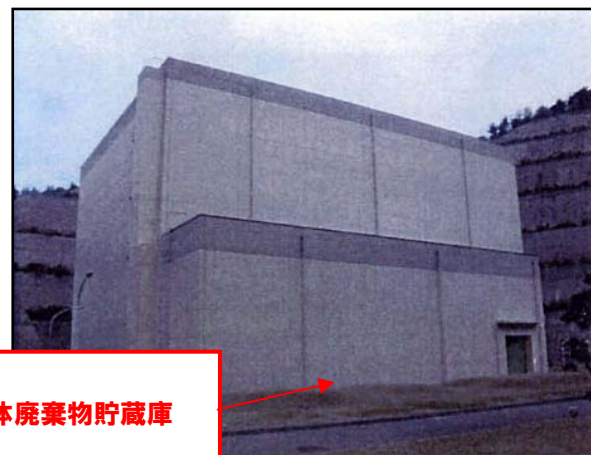
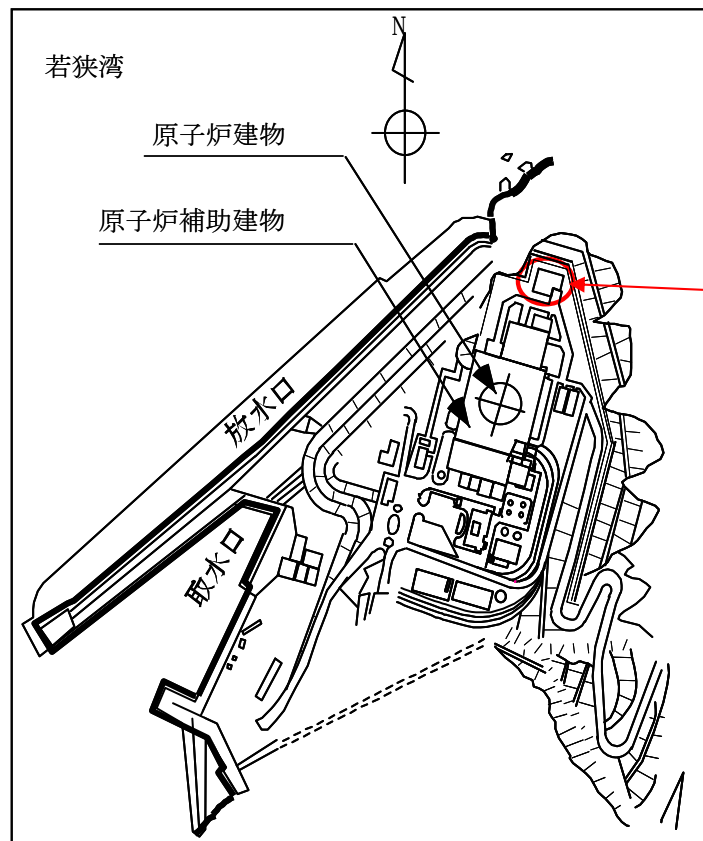
当該パッケージエアコンの停止した原因は、調査中です。

なお、本事象による環境及び炉心確認試験への影響はありません。

*：固体廃棄物貯蔵庫（約 6 0 0 0 m³）には、2 台のパッケージエアコン（1 台待機）が設置されています。パッケージエアコンは、貯蔵庫内の除湿に使用していますが、短時間の停止による影響は有りません。

添付図：固体廃棄物貯蔵庫空調装置系統構成概要図

以 上



パッケージエアコン

固体廃棄物貯蔵庫空調装置系統構成概要図

平成 22 年 7 月 12 日

このお知らせは、国への報告対象トラブルではありませんが、炉心確認試験中に発生したものであり、参考までにお知らせするものです。

高速増殖原型炉もんじゅ
「照明雑動力主分電盤故障」警報の発報について

1. 発 生 日 : 平成 22 年 7 月 12 日 (月) 13 時 50 分頃
2. 発生場所 : 高速増殖炉研究開発センター
高速増殖原型炉もんじゅ 原子炉補助建物 (非管理区域)

3. 状 況 :

高速増殖原型炉もんじゅは、炉心確認試験中ですが、7 月 12 日 13 時 50 分頃、「照明雑動力主分電盤*故障」警報が発報し、現場の当該分電盤では、「2 次地絡過電流」の警報表示を確認しました。

その後、13 時 53 分に警報をリセットしましたが、同 54 分に再発報し、同 56 分にリセットしています。

原因は、現在調査中です。

なお、本事象による環境及び炉心確認試験への影響はありません。

* : 照明雑動力主分電盤は、原子炉補助建物の照明、作業用の分電盤やコンセント電源等を供給するための主電源盤です。

以 上